

ワンバウンドふらば～るボールバレー競技規則

1 概 要

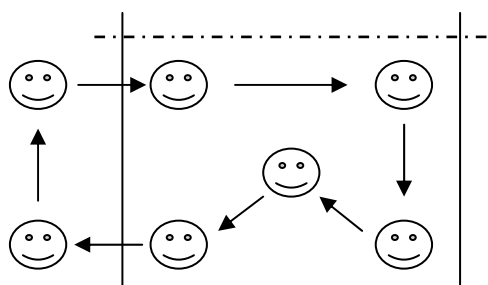
ふらば～るボールバレーは、平成6年に玉名市教育委員会と玉名市スポーツ推進委員協議会によって考案されました。いびつに変形した柔らかいボール（ふらば～る）を使い、バレーボールのルールに準じて行います。ただし、相手コートから返ってきたボールは、必ずワンバウンドしたあとにレシーブし、3回以内で再び相手コートへ。ボールが軽くスピードも比較的ゆっくり。ですから、突き指の心配もありません。変形ボールが意外な方向へ弾み、一瞬にして試合の局面が変わってしまう点が、このゲームの最大の面白さでしょう。

2 用具・コート及び人数

- (1) 用 具 ボールはふらば～るを使用し、その大きさは直径 30cm もしくは 60cm を使用する。
- (2) コ ー ト 13.40m×6.10m（バドミントンダブルスコート）を使用する。
- (3) ネ ッ ト ネットの高さは 1.55m（バドミントン用）とする。
- (4) 人 員 1チーム5人以上で構成（監督・選手）し、全員をローテーションの対象とする。競技者はコート内の5名とする。
（※コート内には必ず3人以上の女性を配置すること。）

3 ルール

- (1) 主なルール
 - ①サーブレシーブは、ノーバウンドでレシーブし3回以内で相手コートに返し、相手コートから返ったボールは必ずワンバウンド後にレシーブをする。
但し、ワンバウンドしたボールがネットに触れた時は、床につく前にレシーブをする。
 - ②タッチネット、オーバーネット、ドリブル、ホールディング等の反則は、9人制バレーボールの規則に準じて行う。
- (2) サーブ
 - ①サーブはアンダーハンドで行い、その回数は1回とする。
 - ②サーブはエンドラインから3m内側で中央の者が行います。
- (3) 競技方法
 - ①競技は1セット21点先取とする。（11点でチェンジコート）
 - ②決勝トーナメントは1セット15点先取とする。（8点でコートチェンジ）
- (4) 守備位置
 - ①サーブ権がきたとき、ローテーションで時計回りに移動します。
 - ②同一競技者でサーブが続く場合はそのままの位置で行います。



- 4 備 考 その他のルールは9人制バレーボールのルールに準じて行う。